



冬 花穂の舞

竹・パンバスグラス・南天・ヘリコニア・フォックスフェイス・ドラセナ
H197×W185×D175
2019年



秋 葉の舞

暖竹・オオトリトマ・鉄砲百合
H220×W110×D120
2019年

雨の香

里山の自然の中に身を置き季節の
うつろいを感じながら、作品を
作り続けています。
花と人、そして自然と人とを
見つめます。

長月の雨あがり、霜月の雨の前に
同じ場所で表現しました。

「秋 葉の舞」

長月の雨上がりに
山から山へ
霧が静かに
立ち込める
葉に残る雫
草の香りを運ぶ風
葉の舞
雨の香りが
ほんのり漂う

「冬 花穂の舞」

霜月の夕へ
山から吹く
湿った風が
竹のすき間を
吹き抜ける
花穂の舞い
重い雲
雨の香りが
漂いはじめる

花を生ける
花の息
自然の息が
私の息と重なる